

様

年 月 日

アリムタ+カルボプラチン併用療法

この治療では次の2種類の薬を使用します。

ペメトレキセド（**アリムタ**注）：細胞の分裂を抑えて病気の細胞が増えるのを抑えます。

カルボプラチン（**パラプラチン**注）：細胞のDNAに作用し効果を現します。

＜投与スケジュール＞ . . . 3週間 1コース 今回 コース目

＜薬品名＞ ＜投与方法・時間＞	＜薬の作用＞	1コース目		2コース目
		1日目	22日目
デキスト注・グラセトン注 ＜点滴静注 30分＞	アレルギー・嘔気の予防		休薬	
アリムタ 生食100ml ＜点滴静注 10分＞	化学療法剤		休薬	
カルボプラチン 生食500ml ＜点滴静注 120分＞	化学療法剤		休薬	

＜薬剤投与日の注意＞

- ★ 点滴部位が痛くなったり、腫れたりした場合や点滴が落ちなくなった場合は、薬液が血管外へ漏れていることがありますので、すぐに申し出てください。
- ★ 薬剤による治療は、血液検査など必要な検査を行い、治療効果、副作用を確認しながら進めていきます。副作用の発現・合併症の有無によって、治療の途中でも薬剤の減量・変更や中止されることがあります。

＜備考＞